

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	現理念を判りやすい覚えやすい理念へ変更。職員で考え、実のある理念を構築していきたい。	職員で時間をかけ話しあい作りあげて行く。	職員会議で、時間をかけて話し合い、職員一人ひとりが理解出来、実践出来る理念を作りあげたい。	3ヶ月
2	33	終末期のあり方に関する指針は出来ているが、職員一人ひとりの理解が低いため、全員が共有出来るよう勉強会を持ちたい。	具体例を取り上げ、実際を取り上げ、研鑽していく。職員の死生観を探り、話し合いを重ねて行く。	訪問看護に協力していただき、勉強会を重ねて行きたい。又家族会を開き意見を聞くこと。他グループホームの看取りを参考にし行きたい。	6ヶ月
3	35	夜間訓練、災害訓練が出来ていないため、他施設の訓練に参加して参考にしたい。	施設内での年3回の火災訓練は出来ているが、地域に協力頂く訓練は出来ていないため、夜間訓練を協力頂き実施したい。	地域との防災協定が締結出来ているので、運営推進会議で協力をお願いして、夜間訓練を実施したい。実際に車椅子での避難訓練、非常階段を使つての避難訓練を実施したい。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。